

~~~~~  
**新刊紹介**  
 ~~~~~

## 「わが国におけるコールドストリップ設備仕様と工場レイアウト」

日本鉄鋼協会共同研究会・鋼板部会コールドストリップ分科会 編

このたびコールドストリップ分科会では昭和 52 年発刊の特別報告書「わが国における最近のコールドストリップ設備および製造技術の進歩」のうち、附表「設備仕様一覧表」と附図「工場レイアウト図」を独立させ見直しを行ない、新たに改訂版を刊行することになりました。

冷延技術者はもちろん、設備技術者など広く薄板に関係があり、興味をお持ちの方々にも役立つものでございますので、座右の書として皆様に広く御利用頂きますようお願い致します。

### 1. 内 容

#### I. 設備仕様

1. 酸洗設備：酸洗設備，廃酸処理設備
2. 冷間圧延設備：タンデムミル，レバースミル
3. 清浄設備
4. 焼鈍設備：シングルスタックコイル焼鈍炉，マルチプルスタックタイトコイル焼鈍炉，オープンコイル焼鈍炉，UAD，連続焼鈍
5. 調質圧延設備
6. 精整設備：リコイルライン，スリッター，コイル準備機，剪断ライン，レベラー，テンションレベラー
7. ロールショップ  
 ロールグラインダー，ショットブラスター

#### II. 工場レイアウト

2. 価 格 2500 円(会員価格) [非会員価格：3200 円] 送料別
3. 申込方法 書名，部数，送付先を明記のうえ，代金を添えて現金書留にてお申込み下さい。
4. 申 込 先 〒100 千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階  
 日本鉄鋼協会庶務課 (TEL 03-279-6021)

~~~~~  
**書 評**  
 ~~~~~

## 設計・保全技術者のための 高温高圧水素侵害事例の収集と整理

社団法人 日本材料学会 腐食防食部門委員会

TG「腐食事例 II」編著

腐食が関与する場合の構造用材料の損傷は、現象や機構が複雑なので、機器・装置の安全性と信頼性を合理的に確保するためには、理論と従来の使用実績に基づく総合的な考察が必要である。

化学プラントや石油精製プラントで問題となる水素侵害 (Hydrogen Attack) について、従来わが国では API 発行の Nelson 線図のような実機データに基づく解析はなかつた。本書は以前から腐食対策における事例や実績の重要性を認識し、収集、解析活動を続けている日本材料学会腐食防食部門委員会に設けられた Task Group「腐食事例 II」において行われた事例収集の成果をまとめた貴重な資料集である。

本書には 1969～1979 年に発行された欧文誌 87，和文誌 79 についての調査および参加委員より提出された社内資料から抽出された 81 の水素侵食事例カードが収められている。同時に、集められた事例について装置・機器別、材料別 (炭素鋼，Mo 鋼，Cr-Mo 鋼，Cr-Ni 鋼等)，損傷形態別，損傷までの期間別，対策別などの分類、整理がなされている。また、Nelson 線図への点描と検討や、損傷までの期間を重視したデータの整理方法の検討が Larson-Miller 指数を用いる方法を足がかりになされるなどしている。

従って、本書は設計時における材料選択，装置の健全性の診断，寿命予測など，設計，保守管理技術者等に極めて有益な資料であるとともに，材料または環境ぜい化の研究者，技術者にとつても多くの示唆に富む内容となっている。(金尾正雄)